

支所発地域力向上支援金事業実施報告書（自己評価）

26年 9月11日

地区名	小田切（吉窪）
事業名	巡礼桜周辺の景観形成事業
団体名及び 代表者名	（団体名）巡礼桜保存会 （代表者名）臼井和弘 （連絡先）229-3373

■事業概要

巡礼桜周辺の樹木に隠れ雄大な北アルプスを一望できるようにするため、 周辺の樹木を伐採し、景観を整備する。	【総事業費】 250,000円 【補助金額】 250,000円
---	--

【活動写真】

--	--

※資料等ある場合は添付する。

■事業効果（目的の達成度・地域への貢献度等について）

周辺の立木55本を伐採し、北アルプスの眺望が復活した。 現地は県道沿いのため、地域の者のみならず広く道路利用者にとっても、景観が楽しめるようになった。
--

■自己評価（該当欄に○）

	予定を上回る	予定どおり	概ね予定どおり	予定を下回る
事業の実施		○		
事業の効果		○		
特記事項 （評価理由等）				

■今後の取組予定

景観はある程度整備できたので、今後も巡礼桜の保護活動を推進し、訪れる人が満喫できる名所になるよう努めていきたい。
--

着工前



着工前
杉の西側



着工前
桜の南側



竣工



竣工



竣工



<支所で記入>

□事業評価（小田切支所）

[評点は5段階評価：1点（悪い）～5点（良い）]

	評価項目	評点	評価説明
事業効果	目的の達成	4	眺望が得られるようになった。
	地域等への貢献	4	地域の者のみならず広く道路利用者にとっても、景観が楽しめるようになった。
	事業の継続	4	周辺の樹木にも手を入れながら桜の保護活動を継続することが必要。
	費用対効果	4	大きな金額を投資すればかなりの整備が行えると思うが、今回は投資金額にほぼ見合った効果であった。
総合評価		4	今まで手をつけていなかった周辺の整備に取り組んだ結果、一定の成果を得られた。

□支所長コメント

担い手不足により森林の整備について、個人では行き届かないのが現状である。
巡礼桜は貴重な地域資源として地元で愛護活動を行っているが、北アルプスの眺望が得られるよう今回の事業を行ったことは地域貢献として高く評価できるものである。

小田切支所長